

全医療従事者
対象

熊本県がん診療連携協議会
がん看護臨床実務研修公開講座
がん看護セミナー

参加
無料



がん治療に伴う外見変化をサポートする

アピアランスケア 基礎編

がん治療に伴う外見の変化に対する患者さんの悩みや困り。
その人らしく生活していくための支援について、一緒に学んでみませんか？
今回「基礎編」として、オンデマンド配信による研修を行います。
参加職種は問いません！皆様のご参加をお待ちしております。

オンデマンド配信期間

令和7年

6/20 (金)

令和7年

12/26 (金)



対象

熊本県内のがん患者支援に携わる医療従事者

※看護師以外の職種の方も参加頂けます



お知らせ

本研修受講修了者を対象に、9月27日に「実践編」研修（定員:24名）を実施します。
「実践編」は、「基礎編」をすべて受講修了後、8月以降に申込みが可能となります。

お申し込み方法

下記URL又はQRコードからお申し込みください。申込み期間は6月9日～10月31日となります。
入力されたメールアドレス宛に順次受付完了メールが届きます。

※申し込みから2週間経過しても受付完了メールが届かない場合は下記担当までお問い合わせください。

※順次、申込み時のメールアドレス宛に動画閲覧のためのIDとパスワードをメールでお送りします。

オンデマンド配信申込期間

申込みフォームはコチラ

令和7年

6/9(月)～10/31(金)

<https://forms.office.com/r/V29eMeUzRq>



お問い合わせ先

熊本大学病院

096-373-5663

総務課地域支援担当

byo-shien2@jim.kumamoto-u.ac.jp

オンデマンド配信内容

- ・ アピアランスケアとは・・・坂口 まみ
- ・ がん治療に伴う外見変化とその対処
毛髪の変化とその対処・・・坂口 まみ
皮膚症状・・・内田 新・森奈緒美
爪の変化への対処方法・・・森奈緒美
外科的手術後の外見の変化への対処方法・・・森奈緒美・前田 望花
～乳房切除術～
～頭頸部～
- ・ 外見変化に対する不安を感じる患者とのコミュニケーション・・・坂口 まみ
- ・ アピアランスケアの実際・・・石坂 暁子



「アピアランスケア」の概論から各論まで、
分かりやすく説明しています



1. パッドの選び方

ブラのカップの隙間が気になるとき、パッドなどで補います。
軽いウレタンや、重みのあるシリコンなどのパッドがあります。
身体のバランスをとるなら、左右の重さが同じくらいになるものを選ぶとよいでしょう。

必ずしも乳がん専用のものでなくてもよいです。
パッドの代わりに、ハンドタオルをたたんで入れたり
保冷剤を布でくるんで使う人もいます。

なぜアピアランスケアが必要なのか



爪の症状

(爪は抗がん剤の影響を受けやすい)
～がん治療に伴う爪の症状とは～

- 抗がん剤によって爪に様々な症状が爪の症状・爪障害として引き起こされる
- 一部の抗がん剤のなかでは、特にタキサン系薬剤による爪症状の出現することが比較的多いです
- EGFR阻害薬やEGFR抗体薬と呼ばれる抗がん剤により生じることが多い
爪周炎の痛みや見た目の変化によりQOLに影響を及ぼす可能性がある

治療や薬の知識も大切

がんに罹患しながら、社会生活と治療の両立のための支援が
求められている
外見に関する苦痛は、単純な身体的精神的苦痛にとどまらず、
患者の社会的な苦痛にも大きく影響する

企画・講師



- ・ がん看護専門看護師・・・安達 美樹 石坂 暁子
- ・ がん化学療法看護認定看護師・・・森 奈緒美
- ・ がん性疼痛看護認定看護師・・・坂口 まみ 前田 望花
- ・ 緩和ケア認定看護師・・・内田 新